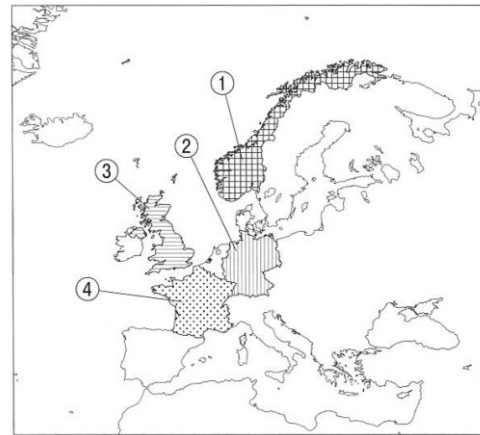


1 右の図にあるヨーロッパの大西洋沿岸地域に広く見られる西岸海洋性気候は、気温と降水量の変化が小さく、緯度が高いにもかかわらず温暖であるという特徴がある。その理由を答えなさい。

《正答率：42%》



(解説)

解き方は、放送でもあったように次のポイントに注意します。

- ①求められていることや条件を確認する。
- ②説明する語句について、条件をヒントにして知識事項を思い出す。

では、解答を作成します。

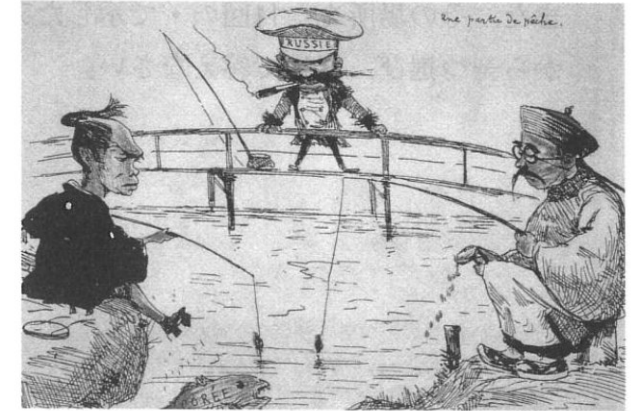
- ①求められていることを確認する→ヨーロッパが高緯度であるにも関わらず温暖である理由。
  - ②条件確認 →高緯度である。
- ※ヨーロッパの単元では、次の項目を学習したことを確認しましょう。
- 1) 偏西風→1年を通して、西よりの風が吹くこと。
  - 2) 北大西洋海流→赤道側から流れてくる暖流。

以上のことから、答えは以下のようになります。

(答え)：暖流の北大西洋海流と偏西風の影響を受けるから。

2 右の資料は、日清戦争前に描かれた風刺画である。この風刺画はどのような国際関係を表しているか、四つの国名をあげて説明しなさい。

《正答率：41.6%》



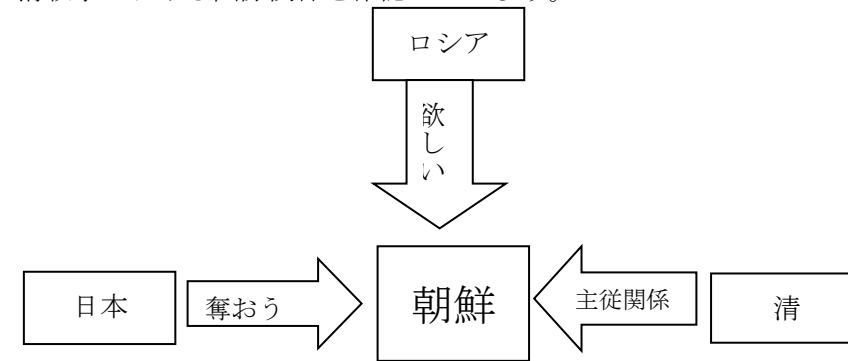
(ビゴー作)

(解説)

解き方は、問題1と同じです。まずは一つずつ確認しましょう。

- ①求められていることを確認する→国際関係を説明する。
- ②条件確認 →日清戦争前に描かれた絵である。4つの国名を明確にする。

※この資料は、フランスのビゴーが描いた「漁夫の利」という風刺画です。風刺とは、「遠まわしに批判すること」を意味しています。ビゴーは、日清戦争を批判してこの絵を作ったのです。日清戦争における国際関係を確認しましょう。



このように、朝鮮をめぐる、日本と清が対立し、ロシアがその様子を見て好機をうかがっています。以上より、答えを作ります。

(答え)：日本と清が朝鮮の支配をめぐる対立しており、ロシアがその様子を見ている。

※このように、知識を活かして記述する問題は、資料や条件などから関連事項を思い出すことが重要になります。しっかりとした知識を身に付ける必要があるため、教科書の読み込みや用語集などを徹底的に解いて、説明できるようになりましょう。